



萩園中学校だより

萩園中学校 学校だより ⑬ 令和7年3月25日 校長 小俣 宏之

最重点目標【自ら考え行動できる自律した生徒の育成】

今年度も、年間計画の予定通り、無事にすべての学校教育活動を実施することができました。特に「体育祭」「修学旅行」「校外学習」「合唱コンクール」等の学校行事では、生徒たちが楽しそうに活動に取り組む姿を見ることができ本当にうれしく思いました。生徒たちの生き生きとした笑顔に、私たち教職員もたくさんの元気をもらうことができました。今後も生徒主体のみんなで楽しめる学校行事を大切にしていきたいと思います。また「学年代表委員会」や「学校支援ボランティア」の活動を充実して実施できたことも、子どもたちの生き生きとした学校生活につながったと感じています。これもひとえに保護者・地域の皆様のご理解とご協力の賜物です。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。来年度も教職員一同、保護者、地域の皆様と連携しながらよりよい学校づくりに尽力してまいりたいと思います。今後も萩園中学校をよろしくお願いいたします。

充実した春休みを過ごしてください

本日3月25日は、令和6年度の修了式が行われ、その後の学活の時間に担任の先生から修了証が渡されました。1年生141名、2年生127名が、1学年・2学年それぞれの課程を無事修了することができました。4月7日（月）には、新入生121名が入学する予定です。1・2年生の皆さんには、「萩園中のよき先輩」としてあたたかく新入生を迎えてほしいと思います。明日からは12日間の春休みですので、ゆっくり休む時間を作り、体も気持ちもリフレッシュして新年度を迎えてください。4月に良いスタートが切れるように、健康管理には十分に注意して、4月7日（月）には元気な姿で登校してほしいと思います。

第38回卒業証書授与式が行われました

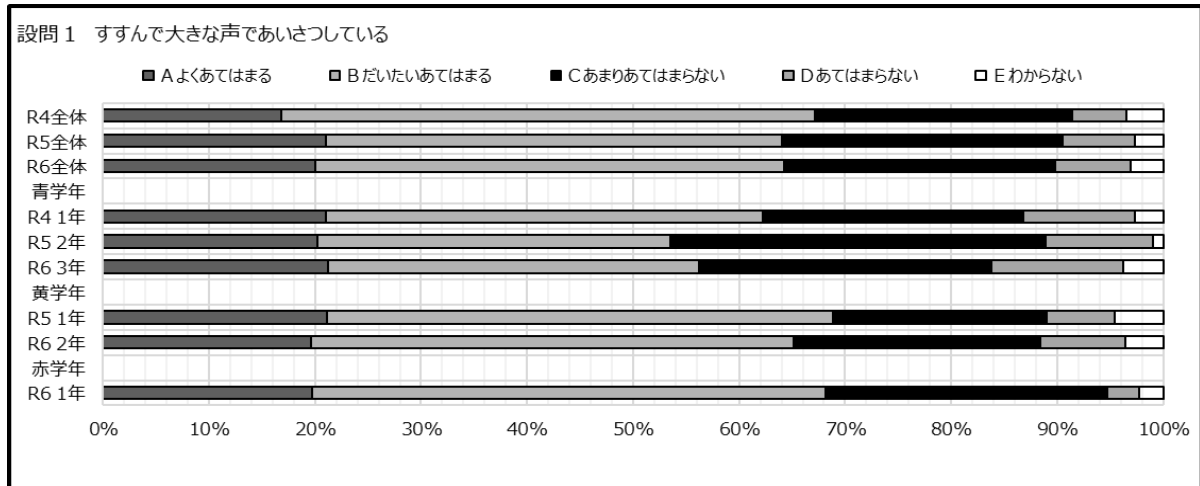
去る3月12日に第38回卒業証書授与式が行われ、125名の卒業生が萩園中学校を巣立っていきました。今年度も1・2年生は生徒会本部の代表生徒のみの参加とし、主役である3年生とその保護者の皆さんがゆとりを持って座ることができる規模での実施としました。落ち着いた雰囲気の中で萩園中らしいあたたかい卒業証書授与式となりました。卒業生は限られた時間の中で集中して練習に取り組み、当日の態度も大変立派でした。特に、卒業生合唱は素晴らしく、美しい歌声が会場に響きわたりました。義務教育9年間を終える節目の日にふさわしい成長した立派な姿を、保護者の皆様に見せることができました。

4月の主な予定です

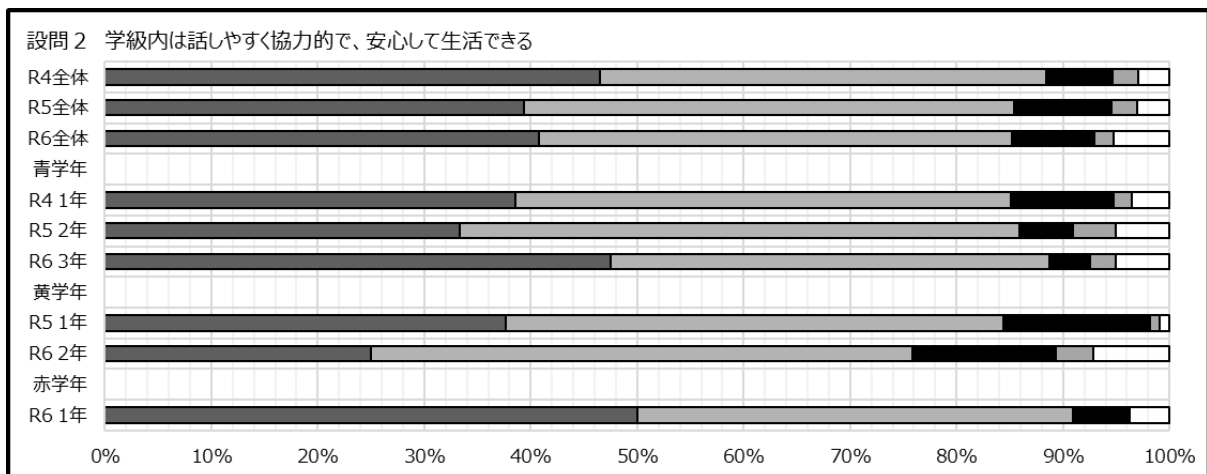
- 7日（月）着任式・始業式・入学式
- 8日（火）対面式・離任式、2・3年教科書配付
- 9日（水）避難訓練
- 10日（木）2・3年身体計測、新入生部活動説明会
- 11日（金）1年身体計測
- 14日（月）給食スタート
- 15日（火）常任委員会
- 16日（水）17日（木）全国学力・学習状況調査（3年）
- 18日（金）授業参観・懇談会、部活動懇談会
- 22日（火）～28日（月）個別面談



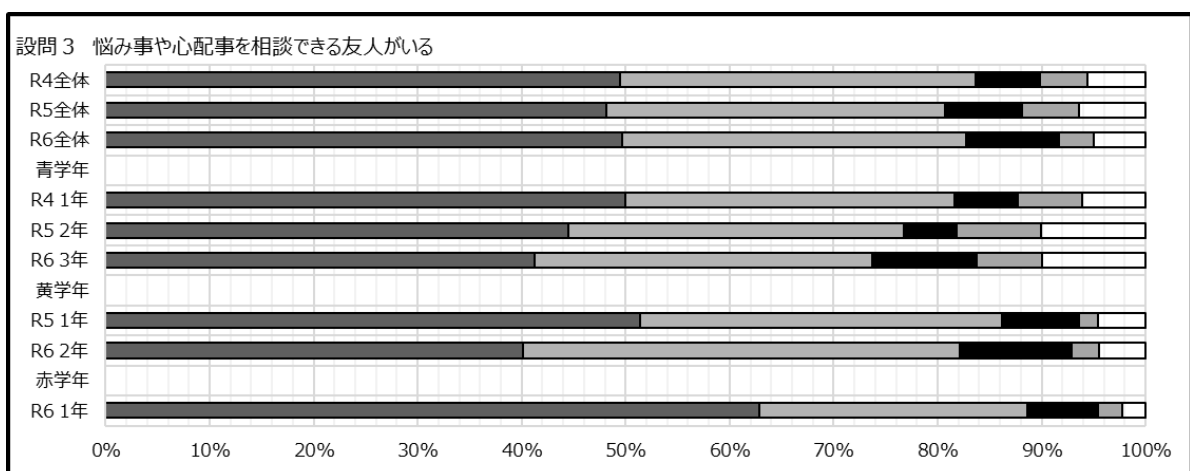
学校評価 生徒アンケート 考察



全体の傾向として、2／3の生徒が肯定的な回答をしています。毎朝の正門と西門での校長とのあいさつからは、どの生徒もよくあいさつしてくれていますので、「大きな声」に引っかかりを感じる生徒がいるのではと思われます。外部の来客からは「あいさつが素晴らしいですね」と褒められることが多いので、今後もあいさつができる萩中生であってほしいと思います。

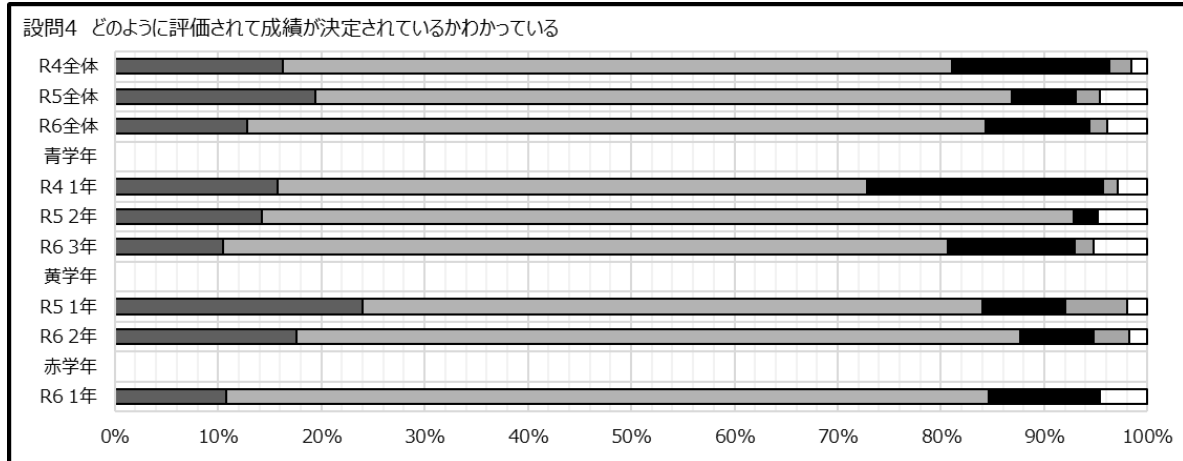


肯定的な回答が90％近い割合ですが、否定的な数％の生徒を取り残さない教員の意識が大切であると考えます。否定的な回答をした生徒に目を向け、担任のみならず職員全体で見守り、安心できる学級風土づくりを目指していきたいと思います。

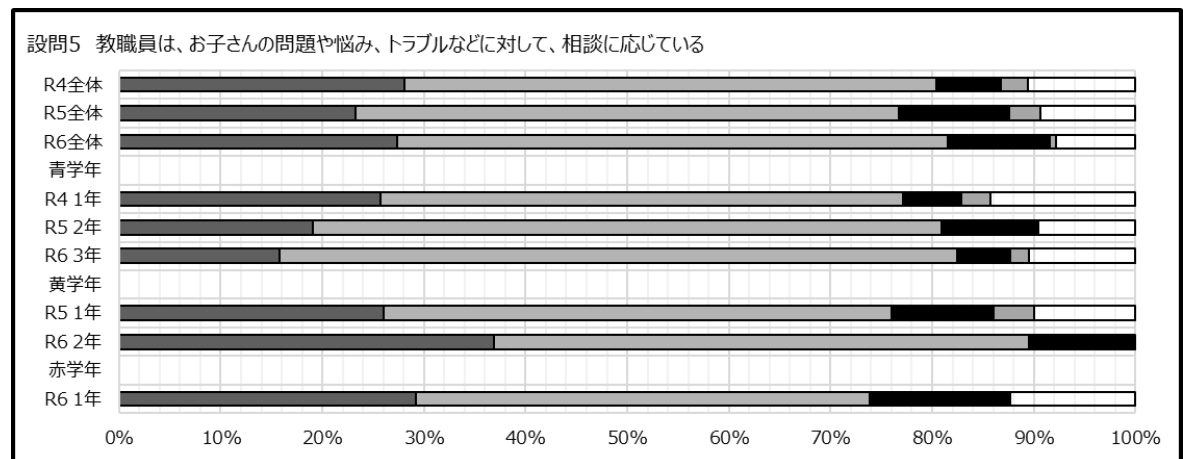


設問 2 と同様に、80％強の肯定的回答ですが、否定的な回答の生徒を取り残さない取組が重要です。中学校時代において相談できる友人の存在の大きさを鑑み、学活や道徳などを通して人間関係づくりに工夫改善しながら取り組んでいきたいと思います。

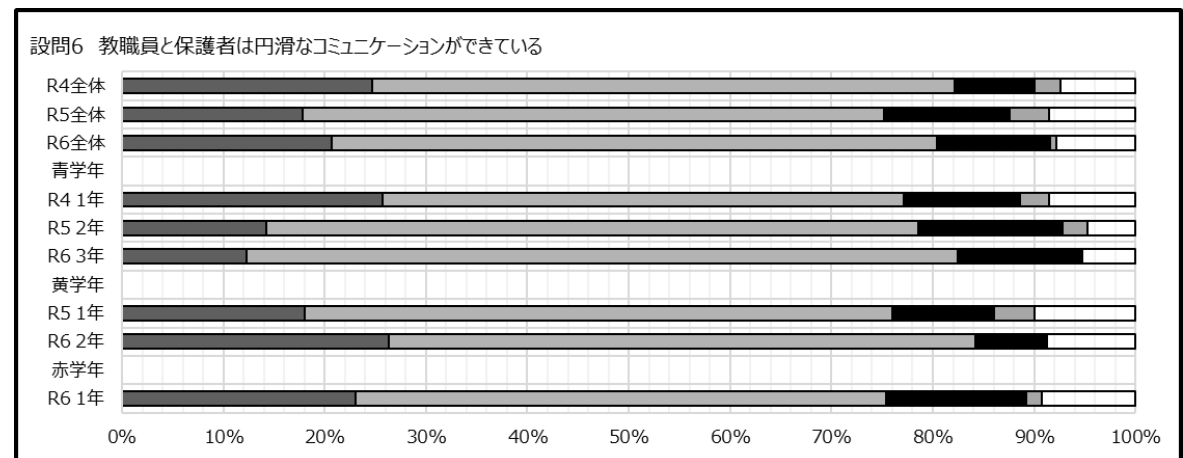
学校評価 保護者アンケート 考察



80%以上の肯定的な回答をいただいておりますが、アンケートの回答率が100%ではないことから、そのまま保護者の80%が肯定的と捉えることはできないと考えています。生徒には授業を通して丁寧に説明していますが、保護者への周知は今後も学校側の課題として、年度初めの配付物だけでなく面談などを通して丁寧な説明を心がけていきたいと思ひます。



80%前後の肯定的な回答をいただいております。定期的に支援会議を開催し、気になる生徒の情報共有に努めていますが、学校生活の中での生徒との会話の時間が十分とは言えない状況です。教員がゆとりを持って生徒と接する時間を持てるように業務の改善を推進し、生徒支援に繋げたいと思ひます。



80%前後の肯定的な回答をいただいておりますが、否定的な回答も少なくはないことに鑑みて、保護者とのコミュニケーションを今後も大切にしていきたいと思ひます。

アンケートのすべての回答については、評価委員会の皆様の意見をもとに学校運営協議会で意見交換の場を持ちました。アンケートに御協力ありがとうございました。